

## 故松井先生を偲んで

平成22年3月5日、18時20分、先生は永眠された。

2月19日(金)夜、明日の卒団式に子供たちに渡す色紙が、今の私には書けないとの電話があったと家内から聞いた。

翌朝電話をかけたら、元気の無い声でごめんなさい体調が悪く出席も出来ないとのことであった。

卒団式が終わり16時頃、病状が気になり先生宅に報告がてら寄らせていただき、先生にお会いしたらかなり弱っているのが一目で分かるほどだった。22日(月)に市民病院に検査に行くけど、おそらく入院すると思うとの話であった。

29日(月)午前中、ご主人とバツタリ会い市民病院に入院していると聞き、午後見舞いに行くもそれが最後になるとは、あまりにも早い進行であった。多くの人達がお見舞いにも行けなかったと残念がられた。

思えば、藤沢クラブ設立時、平成13年6月のクラス会で、鶴沼小学校の体育館の使用許可が下りないと先生に相談したら、すぐ電話をしてくれて、翌日使用許可が下りたのが藤沢クラブのスタートだった。

翌年、藤沢クラブの後援会ができ、先生に後援会の名誉会長に就任をお願いし、藤沢市バレーボール協会の行事には必ず出席くれました。そして先生のご挨拶の中から、「一生青春・一生感動」が、湘南藤沢バレーボールクラブの団旗として出来上がりました。

クラブ設立10周年記念会を来年迎える前に、あまりにも急な永眠で、数々のドラマを思い出すたびに寂しい気持ちでいっぱいです。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

ありがとうございました。

平成22年3月9日 荒井 勝男

